

一般社団法人日本解剖学会 2018年(平成30年)度第2回常務理事会議事録

日時：2018年3月27日(火)13:30～15:05

場所：日本医科大学武蔵境校舎・日本獣医生命科学大学（E棟2階中教室1）

出席者：岡部繁男(理事長)、木山博資、寺田純雄、八木沼洋行(以上常務理事)

松崎利行、阪上洋行(以上常任幹事)、片桐淳、中村聡(以上、口腔保健協会)

欠席者：仲嶋一範(常務理事)

I. 会議記録の確認

2018年(平成30年)度第1回常務理事会(平成30年2月3日開催)議事録(案)が承認された。

II. 報告事項

1. 庶務報告

(1) 会員異動報告

平成30年1月分

入会者：正会員 22名、学生 32名

退会者：正会員 8名

平成30年2月分

入会者：正会員 2名、学生 1名

退会者：正会員 11名、学生 1名、名誉会員 2名

逝去会員 3名

赤井 三千男 氏(大阪大学・名誉教授/名誉会員)平成29年12月21日逝去(満89歳)

猪口 清一郎 氏(昭和大学・名誉教授/名誉会員)平成30年2月14日逝去(満92歳)

廣澤 一成 氏(東京大学・名誉教授/名誉会員)平成30年3月18日逝去(満79歳)

新規就任教授

寺山 隆司 氏(広島大学・歯・口腔機能解剖学)平成30年3月1日就任

(2) 学会宛文書類について

資料に基づき、以下の通り報告があった。

① 通知・依頼：慶應義塾医学振興基金より「第23回慶應医学賞候補者推薦のお願い」他56件

② 書籍・定期通信 他：日本医学会より「第152回シンポジウムDVD」他12件

(3) 年会費納入状況について(長期未納者の除名について)

資料に基づき、会員の年会費納入状況について報告があった。4年以上の未納者については全国学術集会后も未納状態が解消されない場合は除名処分とすることが確認された。

(4) 入会申込書の一部修正について

資料に基づき、事務局より今後の会員名簿作成作業の効率化を目指して作成された入会申込書の修正案が説明された。個人情報の取り扱いに関する本学会としてのプライバシーポリシーの明記の必要性が指摘され、それらを追加した上で理事会に諮ることとした。

(5) その他

特になし。

2. 編集報告

(1) 解剖学雑誌及びASI刊行報告

資料に基づき、ASI 93巻2号の発送が報告された。今後、2018年6月にASI 93巻3号、9月に解剖学雑誌93巻1号とASI 93巻3号の刊行を予定していることが報告された。

(2) その他

特になし。

3. 企画・渉外報告

(1) 2018(平成30)年度第123回総会・全国学術集会準備状況について

資料に基づき、学術集会の最終的なプログラム内容と各種会合の日程が報告された。

(2) 2019(平成31)年度第124回総会・全国学術集会準備状況について

資料に基づき、第124回総会・全国学術集会の準備状況として、大会の運営組織(会頭：影山幾男氏、副会頭：笹川一郎氏、石川巳喜夫氏、プログラム委員長：竹林浩秀氏)、開催期間(2019年3月27日～29日)、会場(朱鷺メッセ・新潟コンベンションセンター)、大会方針などの概要が報告された。

(3) 認定二級技術者審査結果について

資料に基づき、平成30年度認定二級技術者資格審査に関する認定解剖組織技術者資格審査委員会の審査結果(1名合格)が報告された。

(4) 認定一級技術者試験の到達目標作成について

資料に基づき、認定解剖組織技術者資格審査委員会からの認定一級技術者試験の到達目標に関する修正内容が説明され了承された。

- (5) 技術職員に関するアンケート（サンプリング版）について
資料に基づき、解剖体委員会、教育・若手育成委員会、認定解剖組織技術者資格審査委員会の3委員会合同で予備的に行った技術職員における現状と課題についてのアンケートの内容と予備調査の結果が報告された。今後、技術職員の環境の改善、技術職員枠の安定的な確保、サージカルトレーニングに伴う技術職員の業務負担の軽減に向けた交渉を進める上で、より説得力のある基礎データとするため、学会中に開催予定の3委員会合同会議で、全国版のアンケート内容について議論してもらうこととした。
- (6) 日本医学会・日本医学会連合報告
資料に基づき、第85回日本医学会定例評議員会（2018年2月28日開催）での議事内容が報告された。また、第30回日本医学会総会において新設された若手研究者を対象にした日本医学会総会奨励賞の学会推薦に関して、学会ホームページ及びOHASYSを介して2018年5月30日まで公募し、応募者がいない場合、これまでの奨励賞受賞者の中から該当者を賞・研究費候補者選考委員会において検討推薦することとした。
- (7) 生物科学学会連合報告
資料に基づき、第17回生物科学学会連合定例会議の議事内容が報告された。高等学校の次期学習指導要領(案)について説明され、文部科学省のパブリックコメント募集に関して、会員に周知したことが報告された。
- (8) 次期賞・研究費候補者選考委員会の構成について
資料に基づき、委員の投票による互選の結果、渡部剛氏（旭川医大）が委員長に選出されたことが報告された。
- (9) 学術委員会アンケートについて
資料に基づき、第123回総会・全国学術集会で学術委員会により実施する総会・全国学術集会に関する参加者アンケート調査の内容とWeb上での実施方法が報告された。
- (10) 8th APICAについて
資料に基づき、Young Hyun Y00教授、Im Joo RHYU教授が、8th APICAの周知を総会冒頭で行う予定であることが報告された。
- (11) その他
特になし。

4. 会計報告

- (1) 平成30年度中間決算書について
資料に基づき、平成30年度2月次中間決算報告書（2018年1月1日～2月28日）の内容が報告された。
- (2) 献体による外科手術手技研修に関するアンケート調査2018について
資料に基づき、献体による外科手術手技研修の現状と課題の把握に向けた解剖体委員会によるアンケート調査の結果が報告された。
- (3) 日本外科学会CST推進委員会報告
資料に基づき、第2回CST推進委員会（2018年1月26日開催）の議事内容（平成30年度CST予算の増額、ご遺体を使った手術手技研修の実施についての説明会の開催など）が報告された。
- (4) 教育・若手育成委員会企画ワークショップに関連するアンケートについて
資料に基づき、第123回全国学術集会で開催される教育・若手育成委員会企画ワークショップ「肉眼解剖学周辺の解剖学教育のあり方」に際して実施したアンケート内容が報告された。
- (5) その他
特になし。

V. 審議事項

1. 新入会員の承認について
資料に基づき、平成30年1月1日から2月28日に申請のあった新入会員57名（正会員24名、学生33名）に対して審議の結果、新規の入会が承認された。
2. 教授就任による代議員について
資料に基づき、教授就任に伴う代議員申請1名（寺山隆司氏 広島大学・歯・顎顔面解剖学）に関して審議の結果、承認された。
3. 休会申請について
資料に基づき、留学に伴う休会申請1名に関して審議の結果、承認された。
4. 平成29年度決算および業務監査報告の件
資料に基づき、平成29年度決算内容が説明され、監事からの会計状況の健全性に関する監査結果が報告され、審議の結果、承認された。また、公益目的支出計画の完了に伴い、法令等の要請による実施事業等会計と法人会計との配分を記載する内訳表の平成30年度決算からの省略に関する監事の提案内容が説明され、審議の結果、承認され、理事会で諮ることとした。
5. 平成30年度予算および事業計画の件

資料に基づき、平成30年度予算および事業計画の内容が説明され、審議の結果、承認された。

6. 平成30年度定時社員総会理事会資料と議長の確認（庶務）
資料に基づき、平成30年度定時社員総会理事会資料の内容が確認され、慣例に基づき議長として第123回全国学術集会会頭の小澤一史氏を選任することが承認された。
7. 解剖学雑誌電子化について（編集）
資料に基づき、雑誌電子化のための解剖学雑誌全巻の確保の見込みがついたことより、今後、電子化にかかる費用を勘案し業者選定して電子化を試みる方針が報告され、審議の結果、承認された。
8. 解剖学雑誌支部学術集会抄録について（編集）
資料に基づき、解剖学雑誌の編集管理費に從來含まれていた支部学術集会抄録PDF作成費について、解剖学雑誌の年1号への発行回数の変更に伴い採算が取れないため、1支部学術集会あたり15,000円で6支部学術集会分の総額90,000円（税抜）に改訂したいとの中西印刷（株）からの要望内容が報告され、審議の結果、承認された。
9. 日本脳科学関連学会連合代表者推薦について（理事長）
資料に基づき、日本脳科学関連学会連合第9回評議員会（2018年6月8日開催予定）での議事内容が説明され、日本脳科学関連学会連合代表者の推薦に関して執行部に一任することで了承された。
10. 8th APICAへの海外派遣事業について（理事長）
資料に基づき、8th APICAでの日韓の解剖学研究者の交流促進に関する海外交流委員会の試案が説明された。審議の結果、本学術集会で開催される海外交流委員会（2018年3月29日開催予定）における8th APICA主催者側のYoung Hyun YOO教授、Im Joo RHYU教授との議論の結果を踏まえて、必要に応じて特別予算から援助することで、承認された。
11. 理学療法士学会からの依頼における対応について（会計）
資料に基づき、理学療法士学会からの依頼に関するWGでの検討内容が報告され、審議の結果、理事会で議論することとした。
12. 「臨床医学の教育及び研究における死体解剖のガイドライン」の改訂案について
資料に基づき、臨床医学の教育及び研究における死体解剖のガイドラインの改訂内容について説明され、手術手技研修の実施に際して、実施責任者の慰霊祭への出席、解剖学教室の負担への配慮、利益相反状態の報告の厳格化が新たに付け加えられたことが報告された。審議の結果、理事会で新ガイドラインに関する意見を聞くこととした。
13. その他
特になし。